

3 渋沢バスケットボールクラブ指導方針

- a. 【勝負より活動のプロセスを大事にする子供】
試合に勝つことよりも、プレーが出来る楽しさを優先する』『勝負よりも多くの子供に試合を経験させる』と同時に『上手になりたい意欲』を大切に、多く熱心な活動と日々の努力、さらに試合時全力で挑戦するプロセスに価値と喜びが見いだせる子供に

日々の努力が結果を生む、努力がなければ好結果なし

- b. 【子供らしい子供】
一人一人の子供の弱点を指導するだけでなく長所を積極的に伸ばす指導、さらに『叱る指導』より『褒める指導』に心がける。『目に輝き』と『大きなかけ声』がコート狭しと響き、疲れを知らず走り回るキビキビした動きのある子供に

いきいき人間、はつらつ人間

- c. 【チームの一員としての自覚とチームプレーを大事にする子供】
ミニバスケットボールの試合は、8名以上の選手で構成され1名でも欠けると試合が成立しない。個人がチームの一員であることの役割と責任を自覚することが大切で努力しチームに貢献する心を持つ子供に

個人プレーからチームプレーへ

- d. 【生涯スポーツを目指す子供】
『健康の素晴らしさ』『健康の尊さ』『日々の健康に感謝できる』子供になることを願い、活動を通じて『スポーツの素晴らしさ』『スポーツの楽しさ』を涵養させ基礎体力の向上を図りつつ、生涯スポーツを目指す子供に

目指せ！！生涯スポーツを！

4 選手の構成

学 年	男 子	女 子	合 計
1	0 → 2 → 4	0 → 1	0 → 3 → 5
2	1 → 3	5	6 → 8
3	0 → 4	0	0 → 4
4	4 → 5	1 → 2	5 → 7
5	0	4	0 → 4
6	4 → 5	2	6 → 7
合 計	9 → 19 → 21	12 → 14	21 → 33 → 35

5 指導員の組織及び担当

区 分	資 格	氏 名	電 話	担 当
指導者（総監督）	D,C,JNS	萩原大義	080-6807-0123	対外・事務事項
指導者（監督）	E,C	渡邊雅彦	090-9008-8247	対外・指導・審判
指導者（A-J-チ）	E2	三浦政伸	080-4096-1887	指導・審判
指導者（A-J-チ）	D	相田美香	090-9018-0378	対外・指導・審判
指導者（A-J-チ）	JNS	大久保和代	090-8116-6119	指導
指導者（A-J-チ）	D	立花浩之	090-2915-9893	対外・指導・審判
指導者（A-J-チ）		木村悟史	090-5565-0351	指導・事務事項
指導者（A-J-チ）		梶山彩花	080-5674-7700	指導
指導者（A-J-チ）		相田陸人	080-9876-0608	指導・審判

JBA認定J-チ資格→D：(全国大会まで) E：(関東大会まで) E2：(県大会まで)
C：Jシヨナ JNS：日本体育協会認定指導員

6 5年度 活動計画 別紙1

7 4年度 活動報告 別紙2

8 5年度 活動方策

- a. 【指導において、重視する事項】
- ・全員が最後までやりぬく心を醸成させる。
 - ・活気ある(大きな声、返事等)活動を自主的、主体的に行う心を高揚させる。
 - ・一人一人の人間性を活かし、礼節を重視する。(挨拶、マナーの醸成)
 - ・練習の楽しさ、試合の面白さを高揚させる。
 - ・正しいルール、正しい試合のやり方を高揚させる。
 - ・チームワークの大切さを学び、チームの一員であることの自覚を持たせる。
 - ・スポーツ好きにさせ、生涯スポーツを目指す。
 - ・練習、試合に対して真剣で熱心に取組む姿勢と向上心を醸成する。
 - ・活動において、安全と健康管理を重視する。
- b. 【後援会活動】
- ・父母のスポーツへの関心を高揚させ、主体的後援会活動を推進していただく。
 - ・生涯スポーツ化思想推進のため、父母が率先して活動に参加していただく。
 - ・元気に練習している姿、一心に練習や試合に打ち込んでいる姿を見ていただく。
 - ・指導者との関係を密にし意志疎通を図っていただく。

9 5年度 重点指導方策 別紙3

10 その他

- a. 練習・火 木 男女全員チーム練習【火は、男女4～6年19:00～20:30】
- ・土 男女 全員チーム練習
 - ・日 男女 全員チーム練習：2、4、5週(但し、5週はバレー部調整)
- b. 登録・女子/男子：秦野三連、バスケ協会U12部会北相支部、県バスケ協会U12部会、県バスケ協会、日本バスケ協会